

令和8年度市町教育委員会生涯学習・社会教育関係職員等研修会 アンケート結果

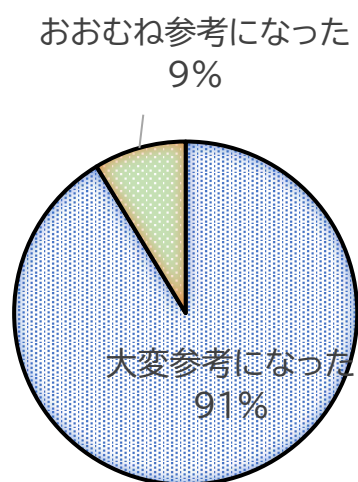
(アンケート回答者23名)

1 参加者の所属内訳(参加者23名)

所 属	人数 (人)
市町職員	12
県職員	11



2 講義・演習について



☆ 参加者からの声 ☆

- 社会教育を企画、立案する視点を手に入れることができた。
- 今年度異動してきて、業務中、つまづく場面が多く、悩んでいたが非常に参考になった。グループワークも様々な視点から、業務連携ができることを学ぶことができたので参加してよかった。
- 実践に近い形でのグループワークであったので、今後の参考になった。
- 社会教育の実態や、歴史についてよく知ることができた。また、グループワークについても、とても深いところまで話し合うことができ、意見交流の場としてもとても勉強になった。
- 講義を基に、効果的な事業実施のために必要なことが熟議できた。
- 実際に実施できる活動内容を、持ち帰ることができた。
- 「社会教育」について分かりやすく教えていただいた。特にサンドイッチに例



えた社会教育の意義の説明が分かりやすかった。

- いろいろな人材、団体を巻き込み、生かしながら、社会教育活動を企画していきたい。
- 演習では実際にやってみたいと思えるような内容が挙げられたり、普段関わる人とは違った意見も聞けたりしてよかった。
- 講義では、社会教育行政の動向を分かりやすく説明していただいた。また、演習では具体的な話ができ、有意義な時間であった。
- グループワークでは違った立場の方々と進めていく上で難しい点もあったが、その反面、多くの意見を聞くことができて楽しかった。
- 恥ずかしながら、社会教育について深く考えたことがなかったため、社会教育についての3つの要素は事業に取り組む上で大変参考になった。
- 様々な立場での社会教育に対する向き合い方と、抱える問題点を聞くことができた。また、問題解決や事業を進める上での関係各所への関わり方を学ぶことができた。
- 他の市町での事例を学ぶことができ、今後の事業検討や改善に役立つ知識や技能を身に付けることができた。また、似たような業務を行っている方から、全く異なる業務を担われている方まで様々な方が参加されており、現在の事業改善や新たな視点からの事業検討をすることができ、勉強になった。
- グループワークでの内容は、事業として企画・検討することがなかったので新鮮に取り組めた。

